

第16回FAIパラグライディング世界選手権要綱

- *日程：2019年8月5（月）～18日（日）
- *場所：クルシェヴォ、マケドニア（スコピエの南南西約70km）
- *参加人数：150名
 - 国別枠：オフィシャル・チーム5名（同一性最大4人）、最大各国8名（同一性最大6人）まで（2019年5月1日の国別ランキング（日本は3月1日時点で20位）にしたがって選考）
 - ベースサイズは男子1+女子1の2名。その後国別順位により150名になるまで選考する。
- *参加資格：2017年6月1日～2019年5月1日までの2年間に於いて、WPRS500位以内に入ったことがあるか（注1）、同期間におけるFAI公認大会のどれか1つでWPRSポイント40点以上をとったことがある。
- *エントリー受付：4月7日～5月5日（www.pgworlds2019.mk から）
- *エントリー費：選手470ユーロ、チームリーダー・アシスタント260ユーロ。
- *エントリー費には通常のアイテム（地図・メイン道路からの回収（競技日の）など）に加えてライブトラッキングサービス・スナック（競技日の）が含まれています。
- *エントリー費払い込み締め切り：2019年5月12日（JHFから送金します）
- *現地受け付け時に必要なもの：
 - ・パスポート
 - ・FAIスポーティングライセンス（基本はウェブ上で確認されるので、不要ですが念のため）
 - ・保険証券（第三者賠償：10万ユーロ（約1300万円）以上。傷害疾病：2.5万ユーロ（約320万円）以上。救援者費用）英文、大会でもカバーするもの。
 - ・3DGPS（メインとしては主催者側が提供するライブトラッカーなので、サブとして使用。ケーブルは持参した方が安心です）
- *無線機必携：安全無線周波数=未定（恐らく海外用2m無線機の範囲）
- *携帯電話必携：ローカルのSIMカード（主催者提供）が使用できるもの
- *使用装備：グライダー（CIVLコンペクラス、所謂CCCの認証を取得しているものあるいはCCルールでカテ1大会に参加できるとされているEN認証機）、ハーネス（ENあるいはLTF認証を取得しており、LTF認証を取得しているバックプロテクションを装備しているもの）、ヘルメット（EN966、ASTM2040、SNELL RS-98認証のどれかを取得しているもの）、レスキューパラシュート。

スケジュール：

- レジストレーション：8月5日 9:00～18:00
- 安全セミナー（**受講必須**）：8月5日 18:20～19:20
- 開会式：8月5日 19:30～
- 公式練習日：8月6日
- チームリーダーブリーフィング：8月6日 17:30～
- 競技日：8月7～17日
- 閉会式：8月18日 11:00～

注1）これを調べるには、CIVLの日本選手ランキングのページ（http://civlrankings.fai.org/?a=326&ladder_id=3&ranking_date=2014-09-01&nation_id=117&）にあるウインドウに自分の名前（一部でも可）をアルファベットで打ちこみ検索すると分かります。

参加希望者は、大会ウェブエントリーを**5月5日まで**にして、かつ**4月19日まで**にPG競技委員会（pgc@jhf.hangpara.or.jp）へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名、氏名（アルファベット（パスポートに記載されているもの））、年齢、生年月日、連絡先携帯番号、メールアドレス、FAIスポーティングライセンス番号、CIVL番号。なお選手選抜は2019年1月1日時点での国際選抜ランキングで行います。